An aerial photograph of a coastal town. In the foreground, a harbor area features a white ferry boat docked at a pier. A large, paved parking lot filled with cars is situated in the middle ground. A multi-lane highway curves through the town, with several cars visible on the road. Residential buildings and a small white lighthouse are visible on the left side. The water of the harbor is dark blue.

# 津なぎさまちにおける 高波対策について

平成25年5月20日

# 台風第4号による被害の概要

日時

平成24年6月19日(火曜日) 18時頃から

被害時の  
天候状況

▶ 波高(有義波高)

**168cm(18時~19時)**

※国土交通省波浪観測記録(伊勢湾)

▶ 最高潮位高(標高)

**143cm(19時09分)**

※気象庁潮位観測記録(鳥羽)

被害状況

- ① 37台の車両が浸水被害・他の車両と接触
- ② 護岸上のインターロッキングブロック舗装が剥離

# 台風第17号による被害の概要

日時

平成24年9月30日(日曜日) 16時頃から

被害時の  
天候状況

▶ 波高(有義波高)

144cm(16時~17時)

※国土交通省波浪観測記録(伊勢湾)

▶ 最高潮位高(標高)

190cm(17時57分)

※気象庁潮位観測記録(鳥羽)

被害状況

- ① 11台の車両が浸水被害・他の車両と接触
- ② 護岸上のインターロッキングブロック舗装が剥離

# 台風第17号による被害の状況

護岸浸水  
(16:30頃撮影)



平成24年9月30日  
(日曜日)



駐車場東部浸水  
(16:30頃撮影)



駐車場中央部浸水  
(17:20頃撮影)



護岸被害  
(19:30頃撮影)



# 高波被害に対する津市の取組

実施済み

①三重県に対して要望書の提出  
(抜本的な対策の要望)

②駐車スペースの区分けの見直し  
(車両被害の抑制)

③津なぎさまち護岸(歩道)舗装復旧  
(インターロッキングブロック剥離防止)

④津なぎさまち内駐車場排水路整備  
(排水機能の強化)

本年度  
実施予定

# ①三重県に対して要望書の提出

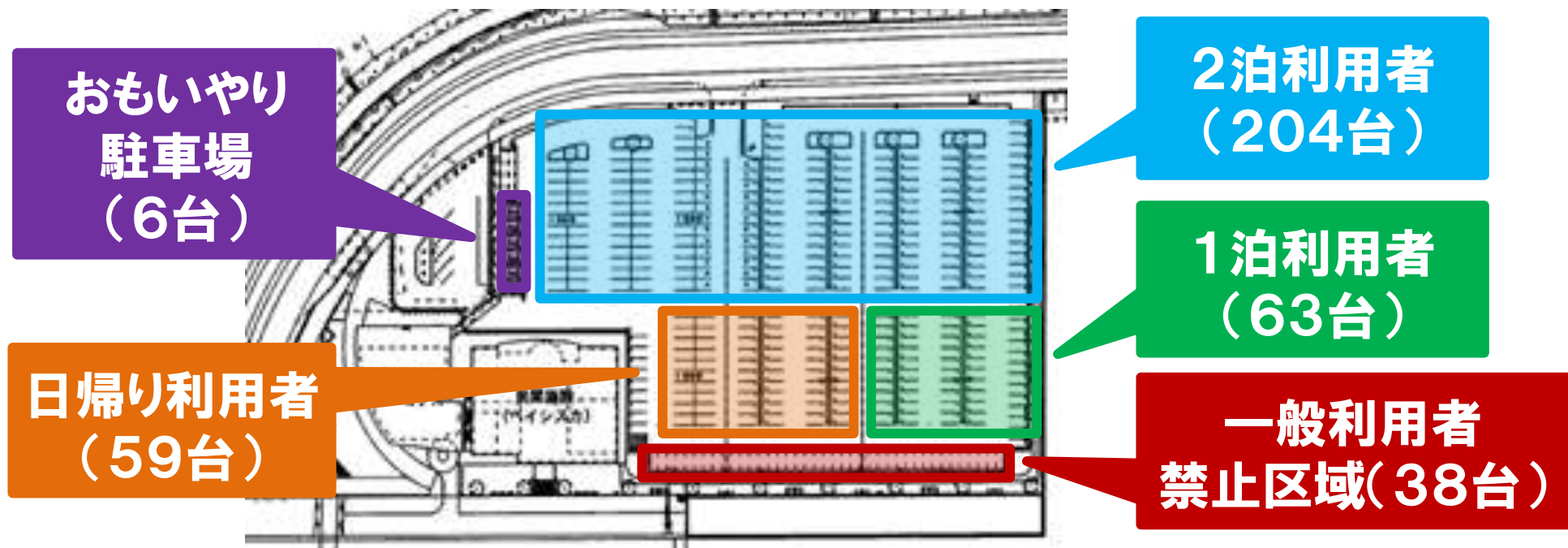
高波により短期間に2度の被害を受けたことから、施設を安全に利用できるように、防波施設の整備など抜本的な対策の実施を、港湾管理者である三重県に対して強く要望

津市長から三重県知事に要望書を提出  
(平成24年10月9日提出済み)

青木副市長から三重県に再度、要望書を提出  
(平成25年5月17日提出済み)

## ② 駐車スペースの区分けの見直し

これまで、2泊以内の利用者に指定なく駐車可能としていた駐車場を、緊急時の使用規制等を円滑に行えるように、利用日数別に駐車区画を指定 **実施済**



### ③津なぎさまち護岸(歩道)舗装復旧

高波により被害を受けた護岸上のインターロッキングブロック舗装について、コンクリート舗装と薄装アスファルト舗装を実施 **実施済**

事業費

1,176万円

施工期間

平成25年2月4日～  
平成25年3月25日

復旧前



復旧後





## ④-1 津なぎさまち内駐車場排水路整備

津なぎさまち内駐車場の排水機能の強化に必要な排水路整備費を6月補正予算案として議会へ提出

**予算額** 2,300万円（6月補正予算案に計上）

### 今後のスケジュール

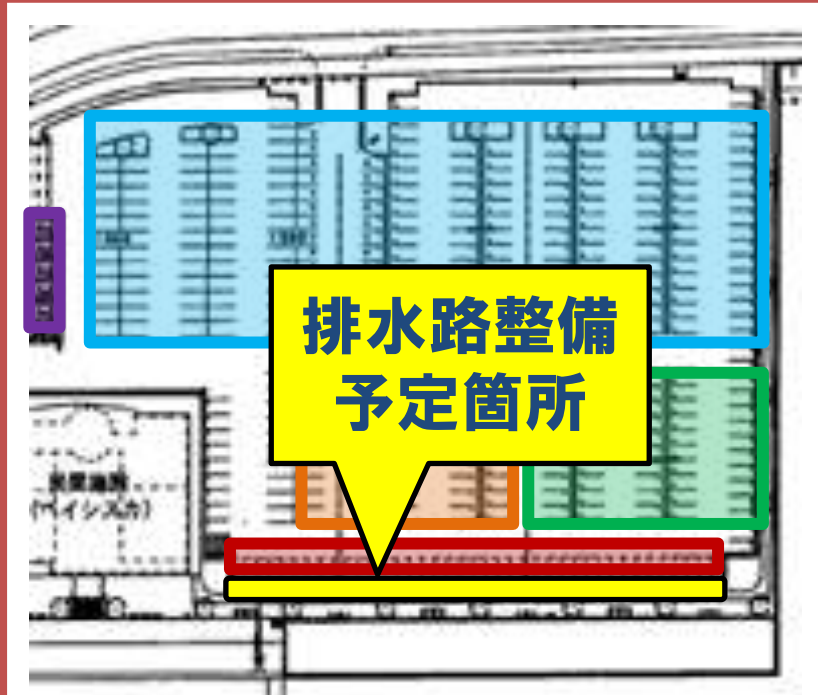
6月補正予算案の提出（議決後、入札等契約手続き開始）

▼ 平成25年10月初旬 工事契約（予定）

▼ 平成26年1月末 工事完成（予定）

# ④-2 津なぎさまち内駐車場排水路整備

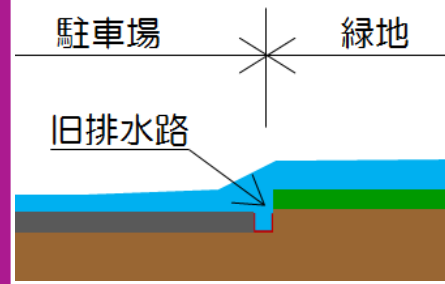
## 施工予定箇所



## 排水路整備効果のイメージ図

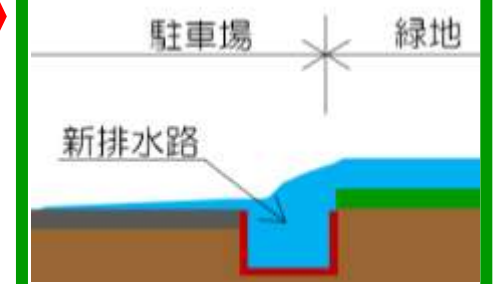
### 対策前

排水機能が低く  
駐車場が浸水



### 対策後

排水路を整備し、  
排水機能を強化



施設内の排水機能を強化し、高波による  
駐車場の浸水を防止又は軽減

An architectural rendering of a modern cultural center. The building features a mix of brick and glass facades with a curved design. It is surrounded by a landscaped area with green lawns, trees, and a paved walkway. A road with cars and a stone retaining wall are visible in the foreground. The background shows a lush green hillside.

**(仮称)津市美杉総合文化センター  
の整備について**

**平成25年5月20日**

# 市美杉庁舎・美杉総合開発センターの位置



美杉町八知



# 市美杉庁舎の現状



**市美杉庁舎**  
**(昭和38年建設)**

**建築後50年が経過**



**外壁柱部分の  
鉄筋腐食**



**屋根部分の  
鉄筋腐食**



**建物内階段の  
老朽化**



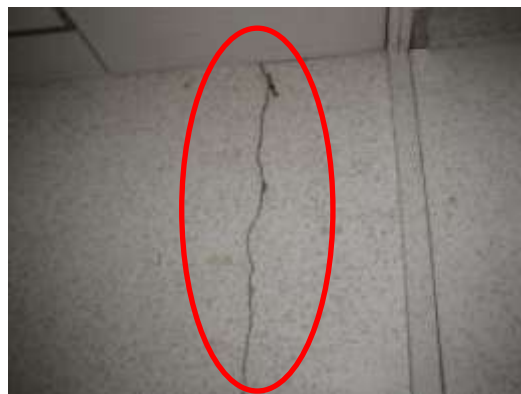
**天井部分の  
水漏れ**

# 美杉総合開発センターの現状



美杉総合開発センター  
(昭和47年建設)

建築後40年が経過



内壁部分の  
ひび割れ



天井部分の  
水漏れ損壊



内壁部分の  
ひび割れ



天井部分の  
水漏れ

# これまでの経緯①

市美杉庁舎・美杉総合開発センターの老朽化

旧美杉村当時から、地域住民の強い要望により  
整備が求められる

市町村合併に伴う重要20事業の一つとして確認

(仮称)美杉総合文化センターの整備に向け、  
建設地や具体的な施設機能を検討するため...

平成22年5月17日

津市美杉総合文化センター整備事業推進委員会を設置

# これまでの経緯②

## 津市美杉総合文化センター整備事業推進委員会

設置日

平成22年5月17日

委員数

18人

美杉地域内の組織・団体の代表者、産業・保健福祉・教育・文化等に関する活動を行っている人など

協議検討  
事項

- ▶ センターの機能・内容・規模等の概要に関すること
- ▶ センターの建設場所に関すること
- ▶ その他センターの整備の推進に関すること

会議

12回開催（平成22年5月17日から現在まで）



## これまでの経緯③

### 委員会において、これまで協議された事項

平成22年6月22日、センターの建設地として旧美杉東小学校跡地を選定

平成22年10月28日付けで、「津市美杉総合文化センター整備についての意見」を市に提出

平成23年11月21日付けで、「美杉庁舎、美杉総合開発センターの跡地の利活用について」を市に提出

# これまでの経緯④

## 委員会から要望されたセンター機能

総合支所機能（行政窓口等）

文化施設機能（多目的ホール・図書室等）

コミュニティ施設機能（会議室・研修室・調理実習室等）

保健センター機能（事務室・機能回復運動室・相談室等）

人権センター機能（事務室・活動研修室等）

防災機能（防災支部本部室等）

歯科診療スペース（歯科診療所）

## これまでの経緯⑤

委員会から提出された意見等を踏まえ、平成23年2月、津市美杉総合文化センター整備基本構想素案を策定し、(仮称)津市美杉総合文化センターの整備を推進

平成23年10月～  
平成25年1月

(仮称)津市美杉総合文化センター整備  
事業に係る新築工事等設計業務  
工事費 3,364万4,100円

平成24年2月～  
平成24年3月

(仮称)津市美杉総合文化センター整備  
に係る地質調査業務  
工事費 179万8,491円

平成24年10月～  
平成25年3月

旧津市立美杉東小学校解体工事  
工事費 5,799万7,774円

# (仮称)津市美杉総合文化センターの概要

**建物場所** 美杉町八知地内(旧美杉東小学校跡地)

**敷地面積** 8,010.88m<sup>2</sup>

**構造** 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造2階建て

**建築面積** 2,140.28m<sup>2</sup>

**延床面積**

2,097.14m<sup>2</sup>

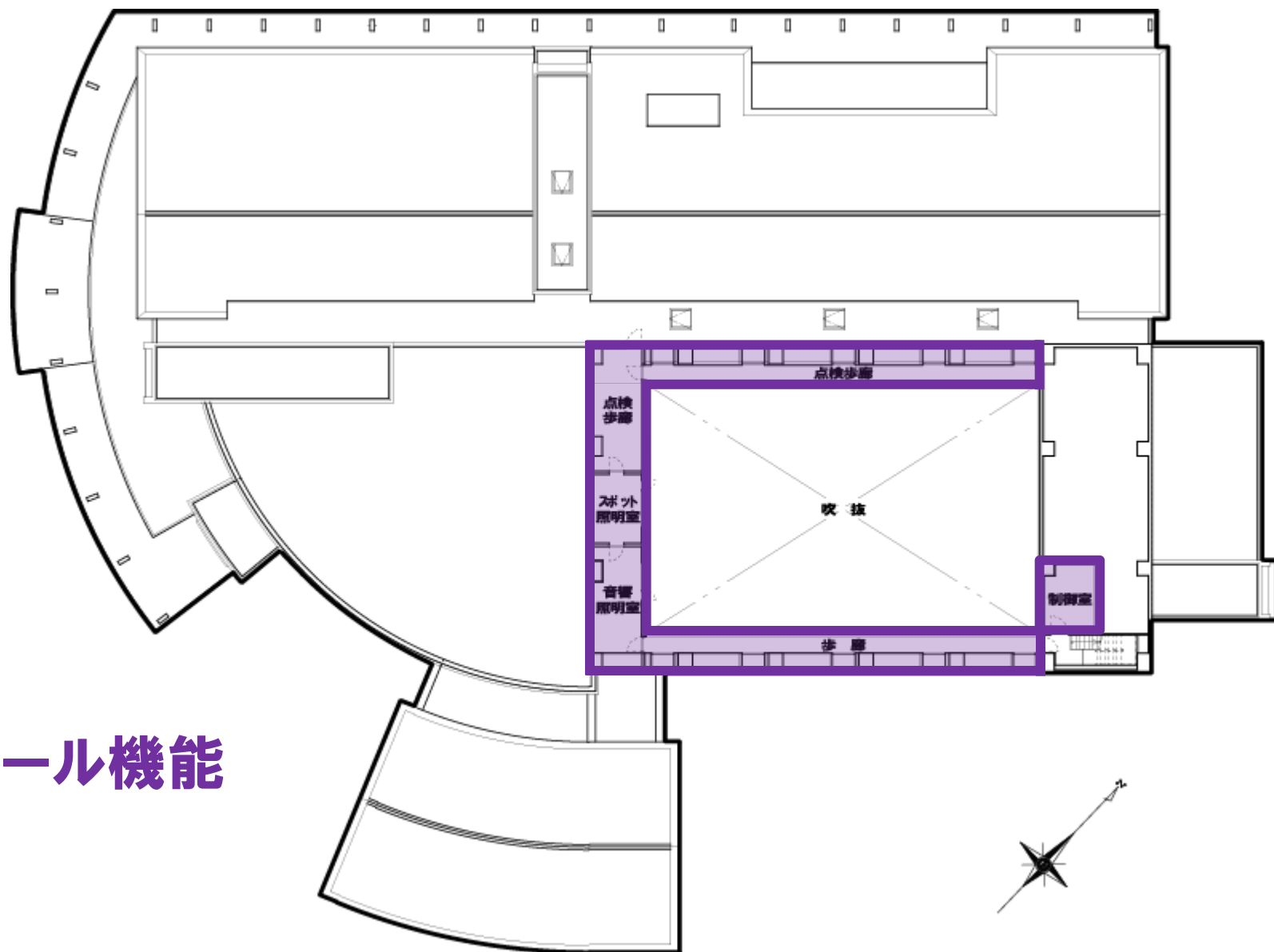
1階:1,975.90m<sup>2</sup>

2階:121.24m<sup>2</sup>





# センター2階平面図(施設配置図)



●多目的ホール機能

# 事業推進状況

**工事名** (仮称) 津市美杉総合文化センター建築工事

**入札日** 平成25年5月14日(火曜日) ※現在仮契約手続き中

**工期** 本契約日から260日間 ※6月議会へ議案として提出予定  
議決後、本契約を締結予定

**予算額** 10億7,038万7,000円(H25年度当初予算)  
(内訳) 建設工事費 約10億4,753万円  
設備等移転委託料他 約2,286万円

**交付金  
・起債** 県市町村合併支援交付金 500万円  
合併特例事業特例債 2億230万円  
過疎対策事業債 7億3,960万円